

様式2

番号 観点	発行者の番号・略称	使用学年	教科書の記号・番号	教科書名
	11・学図	第3学年 第4学年 第5学年 第6学年	理科333 理科433 理科533 理科633	みんなと学ぶ小学校理科3年 みんなと学ぶ小学校理科4年 みんなと学ぶ小学校理科5年 みんなと学ぶ小学校理科6年
取扱内容 〔学習指導要領の総則及び各教科、各学年の目標、内容等〕	<p>物質・エネルギー 第3学年では、粘土や空き缶の形を変えて重さを調べる実験、ペットボトルで風車を作るものづくり、第4学年では、水を熱したときの变化を調べる実験、乾電池で動く自動車を作るものづくり、第5学年では、食塩やミョウバンが水に溶ける量を調べる実験、電磁石を利用したコイルモーターを作るものづくり、第6学年では、物を燃やした後の空気や物の变化を調べる実験、粘土をおもりにしたてんびんを作るものづくりなどの活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>生命・地球 第3学年では、ヒマワリの栽培、日なたと日陰の地面の温度を比べる観察、第4学年では、人の腕のつくりや動きを調べる観察、月の動きを調べる観察、第5学年では、ヘチマ等の花のつくりの観察、メダカの飼育、地面を流れる水の動きを調べる実験、第6学年では、呼気と吸気の違いを調べる実験、月や太陽の表面の様子を調べる観察などの活動を取り上げ、目標を達成できるようになっている。</p> <p>知識・技能の習得、活用、探究への対応 第3学年では、「虫眼鏡」や「デジタルはかり」などの観察・実験器具の使い方を習得する活動及び金属の性質の共通性や違いを理解するなどの発展的な学習、第4学年では、「星座早見」や「ガスバーナー」などの観察・実験器具の使い方を習得する活動及び直列回路と並列回路の電流の流れ方の違いを理解するなどの発展的な学習、第5学年では、「解剖顕微鏡」や「メスシリンダー」などの観察・実験器具の使い方を習得する活動及び日本各地の冬の天気の違いを理解するなどの発展的な学習、第6学年では、「リトマス紙」や「気体検知管」などの観察・実験器具の使い方を習得する活動及び生物は食べる食べられるの関係でつながっていることを理解するなどの、発展的な学習が取り上げられている。</p>			
内容の構成・排列、分量等	<p>内容の構成・排列 第3学年の「かげと太陽」では、影踏み遊びから太陽と自分と影の位置関係について考えられるように、第4学年の「水の3つのすがた」では、「自然の中の水」の単元の次に位置付け、関連が図られるように、第5学年の「種子の発芽と成長」では、「ふりこの運動」の単元の次に位置付け、ふりこの学習の「条件制御の方法」が生かされるように、第6学年の「電気と私たちの生活」では、既習事項等と関連付けながら学習が進められるように構成するなど、系統的・発展的に学習できるような工夫がある。</p> <p>内容の分量 第3学年では、物質・エネルギーは58ページ、生命・地球は62ページ、資料等は20ページであり、総ページ数は140ページで、前回より約4パーセント増となっている。 第4学年では、物質・エネルギーは65ページ、生命・地球は88ページ、資料等は23ページであり、総ページ数は176ページで、前回より約6パーセント増となっている。 第5学年では、物質・エネルギーは45ページ、生命・地球は100ページ、資料等は27ページであり、総ページ数は172ページで、前回より約15パーセント増となっている。 第6学年では、物質・エネルギーは79ページ、生命・地球は109ページ、資料等は28ページであり、総ページ数は216ページで、前回より約19パーセント増となっている。</p>			
使用上の配慮等	<p>コラム「読み物」では、理科を学ぶ意義をとらえられるようにしたり（全学年）、火山灰を含む煙を噴き上げる火山の写真を掲載したり（第6学年）するなど、学習意欲を高める工夫がなされている。</p> <p>特集ページ「考えよう・調べよう」では、記録の仕方、調べ方などを示し（全学年）「やってみよう」では、様々な観察、実験を取り上げ（全学年）、主体的に学習できる工夫がなされている。</p> <p>巻末には各学年の学習内容を示し、学習全体の振り返り（全学年）を行うとともに、安全に対する配慮（全学年）、実験器具の使い方などを写真と対応させて示すなど、使用上の便宜が図られている。</p>			
その他	<p>北海道と関連のある教材は、「有珠山」など、6箇所である。</p> <p>エネルギー・環境に関する内容等の教材は、「地熱発電」など、12箇所である。</p>			